

次亜塩素酸ナトリウム消毒液の作り方

① 準備するもの

- 家庭用塩素系漂白剤
- 計量カップ
- 希釈用の容器
(500mL、2Lのペットボトル)
- 作成した消毒液を入れる容器
(ペットボトル、バケツ等)
- 使い捨て手袋

⚠ 注意

- ・希釈前に使用期限の確認
容器に開封日を記載しておくとう便利です。
- ・作業時、使い捨て手袋の着用
- ・混ぜるな危険
トイレ用洗剤等の酸性の洗剤と混ぜると有毒ガスが発生します。
- ・作り置きはしない
時間の経過とともに消毒液の効果が落ちるので、その日に使い切りを。
- ・誤飲に注意
取り扱いには注意しましょう。作成した消毒液を入れた容器には「消毒液」と記載しましょう。

消毒液は、正しく
取り扱しましょう。



② 消毒液の作り方 5%の家庭用塩素系漂白剤（次亜塩素酸ナトリウム製剤）を使用した例

濃度	対象	薄めかた (5%の次亜塩素酸ナトリウム製剤を用いた場合)
0.1% (1,000ppm)	血液、嘔吐物、排泄物 で汚染された場所・物	40mL (漂白剤のキャップ2杯分) を2Lの水で薄める 120mL (漂白剤のキャップ6杯分) を6Lの水で薄める
0.02% (200ppm)	一般的な消毒 (ドアノブ、手すり等)	10mL (ペットボトルのキャップ2杯分) を2Lの水で薄める 30mL (漂白剤のキャップ1杯と1/2杯分) を6Lの水で薄める

ペットボトルの
キャップ
8分目が5mL



塩素系漂白剤の
キャップ
1杯が20~25mL



(参考) 市販されている主な家庭用漂白剤（次亜塩素酸ナトリウム製剤）の濃度と希釈倍率

濃度	商品名	0.1%の消毒液	0.02%の消毒液
1%	ミルトン	10倍	50倍
5%	ハイター ブリーチ	50倍	250倍
6%	ピューラックス アサヒラック	60倍	300倍



「次亜塩素酸ナトリウム」と「次亜塩素酸水」は名前が似ていますが、異なる物質です。混同しないように注意してください。